

# 世界史 授業 No.85 テーマQ.&A.プリント

## 1. 今日のテーマ・クエスチョン

### 英で責任内閣制が成立した事情とは何か？

## 2. テーマ・アンサーのキーワードをピックアップ

※教科書該当ページ（P. 141・142）の中から見つけよう！

ジェームズ2世は公然とカトリック化と絶対王政の復活をすすめたので、1688年議会の両派は、ジェームズの娘で新教徒のメアリとその夫のオランダ総督ウィレム3世をまねいた。ジェームズは抵抗をあきらめて亡命し、89年、夫妻は議会が作成した権利の宣言をうけいれ、ウィリアム3世と（ 1 ）として、ともに王位についた。議会はこの宣言を（ 2 ）として制定したが、これは国民の生命・財産の保護などを定めた、憲法にも匹敵する重要な文書であり、ここに議会主権にもとづく立憲王政が確立された。この一連の動きは、大きな混乱と流血をとまなくことなく達成されたので「（ 3 ）」とよばれる。

その後ステュアート朝が断絶すると、1714年遠縁にあたるドイツのハノーヴァー選帝侯が国王にむかえられ、（ 4 ）としてハノーヴァー朝をはじめた。国情を理解しない王のもと、首相となったホイッグ党の（ 5 ）により、内閣は国王にではなく議会に対して責任を負うという責任内閣制が形成された。しかし、当時（ 6 ）はまだ少数の富裕な人々に限られていた。

### <記入欄>

1 ( ) 2 ( ) 3 ( )  
4 ( ) 5 ( ) 6 ( )

## 3. 今日のテーマ・アンサー（テーマ・クエスチョンの答）確認

※今日のノートに取った内容や2.でピックアップしたキーワードを参考にしよう。

T. Q. 「英で責任内閣制が成立した事情とは何か？」

T. A.

[① ]朝を開いたジョージ1世は[② ]人で英語が分からず、政務を大臣に頼っていた。これをきっかけにホイッグ党の[③ ]首相が「王は[④ ]すれども[⑤ ]せず」と後に言われるような責任内閣制を成立させた。ただし、まだ参政权は一部の財産家(ジェントリや貴族)に限られていた。

### <記入欄>

① [ ] ② [ ] ③ [ ]  
④ [ ] ⑤ [ ]

[ ]年 [ ]H No. [ ] 氏名 [ ]